

ライフサポートニュース

住まいと保険を中心に生活全般についてお得な情報や役立つ知識をご紹介します。

高い、まいったな!?

こんにちは、快適生活実践会の柴田です。現在6月27日金曜日午前7時50分です。前日までの梅雨から変わって今日は梅雨の中休みみたいで、朝から晴れています。朝、自宅を出る時に天気予報を見ました。本日の最高気温29度とのことです。でも、30度を超える真夏日になりそうな嫌な予感が。なんとか暑くならないですごしやすい天気であってくれと、神頼みですが、今日は我慢の一日になりそうです。**実は先週から会社のエアコンが壊れているんです。**もう暑くて蒸れて大変です。会社に居ると事務作業をしているだけなのに、汗がじわっと出てきます。体がベトベトしてきて、もう嫌だ早く帰りたいって泣きが入ってしまいます。私は高校まで野球部に所属していました。野球部と言えば、真夏の炎天下の中、朝から練習をし、試合もします。そのような環境で過ごしたことから、体形(身長165cm、体重70kg)の割には熱さに強いです。汗をかくのも嫌いではありません。Tシャツ短パンなら、このくらいの暑さは歓迎するくらいです。でも、スーツを着ていると別になるんです。自分は10年以上前から夏でも長袖のワイシャツを着て、お客様の前では上着も着ます。誰に聞いたのか、なにかの本で読んだのか分かりませんが、ワイシャツでお客様の前に出るのは、失礼である。半袖のワイシャツも同様とこのことを聞かされました。この意見には賛否両論あるかと思いますが、10年以上この習慣は続けております。ちょっと前の不動産営業マンの典型的なイメージを、**派手な服装**をしているとお持ちの方はいませんか?世間一般の一昔前は、ワイシャツは白が定番でしたが、最近では、赤、オレンジ、黒、緑などいろいろな色のシャツを着ても違和感がなくなりました。しかし、不動産業界では、昔から紫のスーツに派手なシャツ、赤のスーツや黄色に緑とありとあらゆる色のスーツを着ている人が多かったです。今思うとちょっと恥ずかしくて、よく着てたなと思うのですが、これにも理由があるのです。実は、なぜ不動産会社の営業マンが派手な服装をしていたかと言うと、お客様へ印象を強く残させるためなのです。インターネットがここまで普及した時代と違い、以前は不動産探しと言えば、広告を見て不動産会社を訪問するのが一般的でした。現在みたく情報も公開流通していませんでしたので、お客様が沢山の不動産会社に行かなければなりません。10社も20社も行く人もいます。当然、お客様を担当する営業マンも、訪問した会社数と同じだけいることになりま

す。皆様だったら、営業マン全員覚えられますか?とてでもないけど、覚えられませんよね。私も覚えられません。当社も提携しているハウスメーカーで5社、その他にお付き合いしているメーカーも沢山あります。その各社があちこちの住宅展示場に出展しております。そして、各展示場に4人から5人は最低でも営業マンが居ます。さらに展示場所属ではない営業マンも含めると、総勢何人いるのか分からないくらい居ます。申し訳ないのですが、全員の顔と名前が一致しません。昨日も柏展示場のMホームの営業の方が、当社へ来店しました。「どっかで見た顔だな、誰だったかな」と挨拶をしながら考えてしまいました。パッチがなかったら、しばらく分からなかったかもしれません。(Sさん、ごめんなさい)では、どのような人が記憶に残るかと言いますと、取引をしたことがある人、何度も接触がある人、強烈な特徴がある人です。この中で、不動産会社の営業マンが出来ることは、最後の強烈な特徴を出すしかないので、それで、派手な服装になるのです。趣味センスは悪いかもしれませんが、**プロとしての意識**がさせるのです。以前の不動産営業マンは、ヤクザっぽいイメージがあるかと思いますが、決してそんなことはないのです。現在は、不動産情報もレインズなどにより広く公開されていますから、皆様が数多くの不動産会社に行く必要はなくなりました。それとともに、印象付けることも以前ほど重要ではなくなり、その会社の**姿勢やサービス内容**に選ばれる基準が変わってきました。当然ですが、時代の流れにより不動産の探し方も変わるように、不動産営業マンも変わりました。さて、エアコンの件ですが、修理するだけで16万円もかかる聞き、新品に換えることにしたのですが、24万円もします。スタートしたばかりの会社にこの出費は痛い。でも、これからの季節にうだるような暑さでは、気持ちも乗らないし、ケアレスミスも出るといけないので、致し方ないことと諦めます。住宅設備は、ちょっと壊れたり修理するのにお金がかかります。単位が**10万円単位**です。これが年がら年中来たらたまりません。最初の費用は安く済んだとしても、後々のメンテナンス費用がかかるのでは意味ないです。壊れるたびに不快な思いと煩わしい手間がかかることを考えれば、最初は少し高くても、品質が良いものを買った方がいいと身に染みました。建物は高額な商品です。当初の価格だけでなく、その後の**メンテナンスまで**考えて、ご購入下さい。家では、安いDVDビデオを買って、同じように後悔しています。(妻からブーブーに言われます) 柴田 誠